

四季彩便り

2006・初春

発行人
サニー光が丘
漢方四季彩堂
酒見 裕子
(092)927-2693



気持ちを新たに

昨年の店舗移転から半年余り経ちました。

昔から「一年の計は元旦にあり」と言いますが、八十路をとづくにすぎた母が「今年はスマイルで過ごそうと思う」と申しておりました。折しも今年の歌会始のお題は「笑み」。

笑顔で過ごすということは心身共に健康であることが前提で、中国医学では、**気（元気）**が充実し**血（血液・栄養）**水（体液）を体のすみずみまで巡らせている状態と考えます。

皆さんが毎日笑顔で過ごせるよう、できる限りお手伝いするのが私の役目であり、また私自身も笑顔で過ごしたいと気持ち新たにしました。



撮影の際が未熟で
スミマセン

折々の薬草

ジャノヒゲ

（生薬名 麦門冬）

春準備中の林の足元で青い実をつけるユリ科の多年草です。

この青い実を紙鉄砲の弾丸に使って遊んだ幼い日の思い出をお持ちの昔少年もいらっしやるのでは？

薬用には根のところどころ肥大化した部分（塊根）を用います。

痰を切り、咳を鎮め、胃を補う強壯効果があります。

かのジンギスカンが欧州遠征の時、滋養強壮のための携行食糧にしたとの説も。

漢方では痰の多い咳に用いる**養陰清肺湯**

（潤肺糖漿）や**麦門冬湯**、**高熱の後の体力**

回復に即効の「**飲む点滴**」とも称される

生脈散（麦味参）、喘息やアレルギー・アト

ピー性皮膚炎を根本治療するのに欠かせな

い麦味地黄丸（八仙丸）などに配合されて

いる重要な生薬です。

同属の**ヤブラン（大葉麦門冬）**

同じ用い方をします。



伝統薬探訪

腰専門

九州では知る人ぞ知る腰痛専門の和漢薬で、その効き目が口コミで広がっています。

成分は、血液の循環を良くするトウキ・センキュウや、むくみを去って関節の痛みを和らげるニンドウ・タクシヤ、鎮痛作用があるドツカツなど十二種類の生薬を配合した「**飲む腰痛薬**」です。

効能には腰痛以外に坐骨神経痛・リウマチ・痛風・血の道不順・膀胱炎などがあります。

製造しているのは佐賀市にある、明治四十年創業の**天恵堂製薬（株）**。

打撲に用いる**打身丸**もこの会社が製造しています。

実は私の両親もこの両薬の愛用者です。



打身丸

